

ちいき活動応援セミナー*女子C a f e*第3回
 ~子どもの未来とふるさとのために私ができること~
 テーマ「地域で活動する団体について知ろう」結果



日時	平成24年9月22日(土) 14時~16時30分
場所	みのかも文化の森 研修室
講演	お金の流れが社会を変える~みんなの“志金”で地域を元気に~
講師・ ファシリテーター	コミュニティ・ユース・バンクmomo代表理事の木村真樹さん
参加者数	合計12名 事務局5人
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・ユース・バンクmomo 出資のてびき、定款 ・次第 ・第4回案内 ・第1回結果(グループワークご意見のまとめ、アンケート結果) ・第2回結果(トータル・ゲーム後、グループワークのご意見) (アンケート結果) ・講座等のご案内 市民活動サポート連続講座 第1回市民活動ははじめの一步 ボランティア活動をマネジメント講座 平成24年度ボランティアコーディネーションカ3級検定&直前研修

記録(敬省略)

木村講師	<p>女子C a f e 第1回は、映画を観てもらい、今の社会はよくも悪くも私たちの生活に影響していることを学びました。第2回は、ゲームを通してお金のしくみを体感しました。第3回は私がやっている、お金をよりよい社会づくりに使えないかと、お金を貸すしくみを考え実践している、コミュニティ・ユース・バンクmomoの活動を知ってもらいます。お金の流れが社会を変えて行くんだなと感じてもらえるといいと思います。</p> <p>(コミュニティ・ユース・バンクmomoの紹介。みのかも定住自立圏内では、きそがわ日和実行委員会、NPO法人ブラジル友の会、GOEN農場が融資を受けています。)</p> <p>これまでの学びを基に、みのかも地域の課題と解決策についてグループワークしてもらいます。</p> <p>(4グループにてグループワーク)</p> <p>グループワークの意見を発表</p>
A	<p>私たちは、耕作放棄地のことを問題と考えています。</p>

Q & A

- Q
木村講師 赤字にならないサポートの方法はどのようなものですか？
組織運営にも携わることをしてしています。支援に必要なスキルを持つ出資者にも手伝ってもらいます。数字は未来を語る手段としても重要です。
- Q
木村講師 愛知淑徳大学ではどのような授業をしてみえるのですか？
メディアプロデュースとあって、お金がなくても人の共感を得られる広報のつくり方を講義しています。
- Q
木村講師 お金ではない支援のようにみえますが？
お金は最後の手段と考えています。安易にお金で解決しようとするからおかしいのでしょうか。私たちは志金を循環させるため、人をみせて交流を生んでいます。顔がみえると融資を受けた人は覚悟を持ち、よい緊張感が生まれているようです。お金が介在することで人をつなげるしくみです。
- Q
木村講師 今はニーズがないけれど、将来必要になると思うその見極め方法は？
ニーズとは、地域や社会で足りないもの＝課題に対して誰も挑んでいないものです。これは、調べる必要があります。調べるは、数えること（数字）、比べること（事例調査）、尋ねること（きく）です。これができている人を応援しています。
事例に学ぶことをお勧めします。また、きくことは、きいた人だけ仲間が増えます。尋ねた人を巻き込む＝関係性をつくることにつながります。
助成は麻薬のようなもので気をつけないといけません。
お金の支援はお金でない支援とセットでなければ成長しないと思います。
m o m oはその両方をもってチャレンジできるしくみをつくっています。
- 最後に、私が7月に挑戦した社会イノベーター公志園でのプレゼンをみていただきます。
- 木村真樹さんの誕生からはじまり、いろいろな方と関わる中で社会に疑問を抱き、子や孫がずっと暮らしていける地域を育むためのしくみづくりに向けて思いを高めていかれた珠玉の作品でした。終了時は思わず眼がうるんでいる方も。

みのかも地域の課題を
自分なりにだしてみよう！
グループで意見交換してほかの
人の思いも聞いてください。



講師&ファシリテーター
木村真樹さん

グループを代表し
て発表します！



木村真樹さんのお話は
はじめてきくことばかり。
難しそうだけど興味津々！

